

① 基本目標名

基本構想で掲げた「基本目標」の名称を示しています。

② 施策名

「施策」の番号と名称を示しています。

③ めざす姿

この「施策」に取り組むことによってめざす、10年後の尾張旭市や市民等の姿を示しています。

④ 主な取組

「③めざす姿」を実現するために実施する方策（取組）を示しています。

※「⑦現状と課題」に対応した内容を記載しています。

基本目標1 健康づくりと暮らし

施策1-1 健康づくりの推進

めざす姿
市民が、自ら健康づくりを実践・継続することで、元気に生活しています。

主な取組

- **健康づくり事業の充実 (1-1-1)**
健康づくりに積極的に取り組む市民を増やすため、楽しみながら取り組むことができる健康づくり事業の充実を図ります。
- **健康相談・保健指導の充実 (1-1-2)**
全ての世代の健康に関する相談や保健指導を受けられる体制を整えます。
- **早期発見・予防の推進 (1-1-3)**
乳幼児健診やがん検診などの受診率向上と精度向上を図り、疾病の早期発見・予防を推進します。
- **母子保健の充実 (1-1-4)**
妊娠・出産・子育て期における相談体制を充実し、少子化への対応を図ります。
- **市民協働による健康づくりの推進 (1-1-5)**
健康づくり推進委員会や尾張旭市食育ラボなどの市民団体との協働による健康づくりの普及活動を推進します。

市民・地域等の取組

- **市民**
日々の生活の中で、ウォーキングや健康的な食事、心身の健康管理を心掛けます。健康づくりのボランティア活動やサークルが加します。
- **地域や団体等**
健康づくりのリーダーとして、健康に関する知識を身に付け、地域の健康づくりの輪を広げます。市民の食生活の改善や食育の推進、健康増進に寄与する取組を行います。

⑤ 市民・地域等の取組

「③めざす姿」を実現するために、市民や地域、団体等が取り組めることを例示しています。

⑥ SDGsアイコン

この施策を推進することで貢献するSDGsの目標をアイコンで示しています。

⑦ 現状と課題

この施策に関連する本市の現状や、今後対応すべき課題を示しています。

⑧ 指標

この施策の「④主な取組」の進捗状況を評価するための指標を示しています。

⑨ 関連する個別計画

この施策に関連して、市が推進する個別の主な計画を示しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

現状と課題

- 「健康都市宣言」以降、様々な健康づくり事業に取り組んできた成果として、市民の健康意識や平均自立期間は、高い水準となっています。今後は、健康無関心層を対象とした取組を進めることも、デジタル化等といった環境変化を踏まえた取組を進めていく必要があります。
- デジタル化の進行により、SNSなどで健康に関する情報が得やすくなったが、誤った情報もあふれています。健康に関する正しい情報を得るため、安心して健康相談や保健指導を受けられる体制の充実が重要になっています。
- 新型コロナウイルス感染症などの不安や超高齢化の影響により、外出控えなどによる活動量が低下し、フレイル（心と体の働きが弱くなる状態）が進む懸念があります。健（検）診により早期発見・予防につなげる取組が重要になっています。
- 妊娠期から出産・子育て期における、個別の支援や対応などが必要な事例が増加しているため、専門職を活用した相談体制を充実させる必要があります。
- 市民との協働により健康づくり事業を進めるため、人材の育成や活動の活性化を図る必要があります。

指標

主な取組番号	指標	基準値 (令和5年)	目標値 (令和15年)
1-1-1	健康ポイント事業参加者の健康づくり取組率	●●%	●●%
1-1-2	健康相談対応率	●●%	●●%
1-1-3	乳幼児健診受診率	●●%	●●%
1-1-3	がん検診受診率	●●%	●●%
1-1-4	妊娠後期の妊娠相談対応率	●●%	●●%
1-1-5	健康づくり推進委員会及び食育ラボの会員数	●●人	●●人

関連する個別計画

計画名	計画期間
尾張旭市健康都市プログラム	令和6年度～16年度 (2024年度) (2034年度)
健康あさひ21計画	平成27年度～6年度 (2015年度) (2024年度)